

出陣ノススメ

『いざ!! 近江へ!!』の巻

1日目

- 坂本城
- ↓ 2km・10分
- 日吉大社
- ↓ 17km・30分
- 瀬田城址・瀬田の唐橋
- ↓ 5km・15分
- 石山寺
- ↓ 35km・50分
- 八幡山城・秀次館跡



近江八幡は美しい水郷の町。観光にもってこいだよ!

オススメは、「たねや」!!

近江ちやんぽん
たべました♡



坂本城

今はほとんど遺構が残ってません。ざんねん

でも...干潮時には石垣のチラ見せがあるらしい! 華チエック!!



安土城とは舟で行き来してはダメ! 想像おとスコイ!!

美しい城だたんぞね♡ ああ、見てみたかったな~

明智光秀の城。西に比叡山、東に琵琶湖を配す天然の要害。もともと坂本の町は比叡山に運ばれる物資の輸送拠点として栄え、交通の要所だった。1571年の比叡山焼討ちのあと、信長が光秀に命じ築城させるも本能寺の変後に廃城となった。

ルイス・フロイスの『日本史』には、「豪壮華麗で安土の城に次ぎ、明智のものほど有名なものは天下にない」と記され、

吉田兼見の『兼見卿記』にも、「...城中天守作事以下悉く披見せ、驚目了」と天守の壮大さに驚いた様子が書かれてるよ!!

瀬田城址

ぼつんとわ

今は、マンションが建って、石碑があるだけ...

唐橋モデルの「重頼夕照」ぜひ見てみて!

今の場所に橋を物したのは信長! 90日の突貫工事だった!



永享年間に山岡氏が築城したとされ、本能寺の変当時の城主は山岡景隆。景隆は光秀からの援軍要請を拒否し、瀬田の唐橋を落として明智軍の進軍を妨害した。その後は柴田勝家と与するが賤ヶ岳の戦いで勝家が敗れると秀吉に降伏し、甲賀の山岡城に蟄居。瀬田城は廃城となった。

石山寺

多宝塔は国宝ですよ!

紫式部が参籠した部屋は、源氏の間として保存されてるよ!

式部硯、も見れるよ!

747年、聖武天皇が東大寺大仏建立の際に夢告を受け、良弁大僧正を開基として開かせた寺。平安時代には朝廷・公家と強く結びついて高い地位を占めた。宮廷の女官たちに石山詣が大流行し、紫式部は石山寺で源氏物語を書き始めたと言われる。

「めぐりあひて見やそれともわかぬまに雲がくれにし 夜半の月かげ」 by 紫式部

久し振りに会えたのに、見えたかどうかもわからないうちに雲に隠れてしまった月のように、あなたも消えてしまったのかな

歌化!

美術・文化面においてとても重要な寺!



七町なくてステキ♡

この素晴らしい歌も、石山寺で考えたのかも! しませんね♡



御朱印ももらっちゃあ!

日吉大社

日吉大社の門前町はどきもかしこも神聖な雰囲気

いちばんのオススメは比叡山の登り口!! 果てなく続く階段を見上げてただけで胸がつかまるよ

ジーン...と、きたよ



崇神天皇7年(BC91年)に創建された全国2000余の日吉・日枝・山王神社の総本社。400,000㎡の敷地を持ち、京の表鬼門(北東)に位置する。古事記には日枝山と記されており、後に比叡山に転じる。「日吉」は戦前まで「ひえ」と、読まれていた。信長の焼討ちで灰燼に帰したため、現在の建造物は1586年以降に再建されたもの。

秀吉は山王信仰に篤く、復興に尽力したよ。自分の幼名が「日吉丸」だった事、日吉大社が猿を神の使いとしてる事に特別な縁を感じてたらしいよ!!

わたくし、ムシヨーに感動しました♡

瀬田の唐橋!! ずっと渡りたかった♡

『唐橋を制する者は天下を制す!』

東海道・中山道からは、唐橋を渡らないかぎり、京へは入れなかったよ。だから、瀬田の唐橋は京を守るための最重要地なんだ!! 古代から幾多の決戦の舞台になったよ。

「もののふのやばせの舟は早くとも急がば 遅れ 瀬田の長橋」 by 宗長

これが「急がば遅れ」の語源になったんだね!

八幡山城

石垣が残って算本積叶が確認できます

秀次の最期を想いと...ホロリ



秀次は名君と慕われてるよ!

本丸跡にある瑞龍寺は秀次の生母が弔いのために建てた寺。元は京にあったよ。

八幡堀は防衛のためだけでなく、運河にもなり、今でも豊富に流れる堀の水は、人々の生活を潤し、近江八幡を美しい町にしたよ♡

秀次館跡

城の麓に秀次の居館跡があります。近世城郭には珍しく、居館と城が分離しています。築城が小牧・長久手の戦いの翌年なので、緊張状態が続いていたと考えられます。

東国への防衛線として、機能してたんだね。ふむふむ。